



「タブレット端末一つで管理できる遠隔監視型高圧受電設備」など
3つの新技術を JECA FAIR 2025 で発表
スキルや知識、熟練度によらず均一な管理品質を実現 建設業界の人手不足解消に一役

東邦電気産業株式会社（本社：京都市中京区壬生御所ノ内町 32 番地、代表取締役社長：佐伯祐左）は、5 月 28 日（水）から 30 日（金）にインテックス大阪にて開催される 2025 JECA FAIR 2025 ～第 73 回電設工業展～に出展し、大幅に現場の業務量削減を図ることができる独自の新技術、「タブレット端末一つで管理できる遠隔監視型高圧受電設備」「菜種油を用いた堅牢省スペース変圧器」「電気設備や配線の現状を図面に起こすデジタルサービス」を発表します。

当社が長年培ってきた施工管理ノウハウから、機器のメンテナンスフリー化や多拠点の遠隔監視を実現する技術を開発し、スキルや知識、熟練度によらず均一な管理品質を実現する見通しを付けました。我々はこのサービスを顧客、同業、施工・メンテパートナーによらず提供し、これからますます活発になる新規大型施設や、経年による老朽化が進む施設の安全で快適な運用に貢献します。ぜひ当日の取材につき、ご高配賜りますようお願い申し上げます。

◆ ◆ 新サービス ◆ ◆

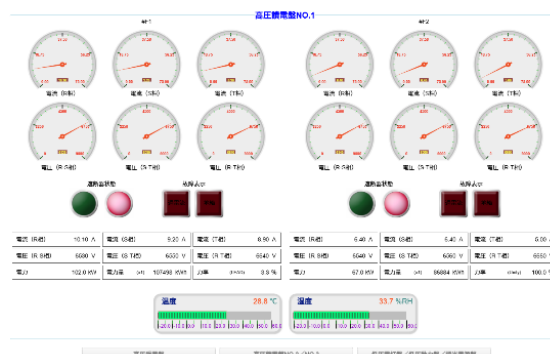
(1)「タブレット端末一つで管理できる遠隔監視型高圧受電設備」

キュービクル（発電所から送られる高圧の電気を降圧する受電設備を収めた金属製の箱）に遠隔監視機能を搭載。従来、巡回に頼っていた監視をタブレット端末一つで実現し、故障の前兆を事前に検知することで予防的なメンテナンスが可能、24時間監視によるアラート発信によって、作業効率改善と同時に予防保全を向上させた高圧受電設備。グループ会社と共同で実証実験を行い一定の効果を確認。

高圧設備の保守には専門技術が必要だが、高齢者には過労働な環境であり、団塊の世代の離職以降、担い手不足もあって技術者が不足している。さらにその結果、継承者への教育が行き届かず、安全性の確保や効率的な運用が困難になっている現状に対応する。

<特長>

- ・ 24 時間監視を行い異常時には即時にアラートを発信する。
- ・ AI による自動帳票作成で特異点を検出し**予防保全**につなげる。
- ・ **AI** チャットで設備状態を把握できる。
- ・ 受電盤メーカーとの連携で専門家がサポートする。



(2)「菜種油を用いた堅牢省スペース変圧器」(密封型菜種油変圧器)

酸化に対する耐性が高い「菜種油」を絶縁油としてタンク内に完全密封し、外部の空気や湿気が内部に侵入することを防ぐ構造で、専門家の知識と経験が必要となるメンテナンス頻度の軽減と省スペースを実現し安全性向上につながっている。変圧器メーカー共同開発。



(3)「電気設備や配線の現状を図面に起こすデジタルサービス」

床面積や建物仕様（工場・ビル・店舗等）を問わず、電気設備や配線の状態を調べることができ、フロア、天井、壁面、床下の機械設備配置図、盤図といった、新規・更新工事や場内環境管理に必要な図面を作成する。またデータの最新版管理を行い、次の更新や不具合時の修理対応に備える。

工場やビルなど施設では、利便性向上のために増改築工事を繰り返すことで当初の設計から変更点が生じる。その都度図面を更新できればよいが、コンセントや照明の増設といった消費電力の小さい機器の簡単な増設工事では、更新されないことが多く、次の工事の際に安全性や最適性を担保するためにその状態確認から始める必要があり、工期の長期化が発生している。これは施設管理者の人手不足による管理不十分により生じるが、施工業者の工数を増長することになり人手不足に繋がっており、この現象を根本から解決するサービスとなる。

◆◆◆ 東邦電気産業株式会社の取り組み ◆◆◆

～建設業界の人手不足や安全対策を、

環境構築からソリューション・サービスの提供を通じて解消することを目指しています～

建設業界の労働者数は高齢化と新規雇用減少の影響が他の業界に比べて大きく、国土交通省の資料によると1998年では55歳以上と29歳以下の労働者比率の差は5%以下であったのに比べて、2022年度には約25%の差が生じています。業界上げての処遇改善、働き方改革、生産性向上を進めているものの、その効果が表れるまでには時間がかかると予測されます。

そこで、我々は長年培ってきた施工管理ノウハウから、機器のメンテナンスフリー化や多拠点の遠隔監視を実現する技術を開発し、スキルや知識、熟練度によらず均一な管理品質を実現する見通しを付けました。

我々はこのサービスを顧客、同業、施工・メンテパートナーによらず提供し、これからますます活発になる新規大型施設や、経年による老朽化が進む施設の安全で快適な運用に貢献します。



【企業紹介】

東邦電気産業株式会社

所在地：京都市中京区壬生御所ノ内町 32 番地

資本金：3550 万円

従業員：133 人（2025 年 4 月 1 日現在）

売上高：88 億円（2024 年 5 月期）

業態：電気設備工事、空調設備工事、給排水・衛生設備工事

企業理念：豊かな社会づくりにう〜んと下から支える仕事

お問い合わせ先

担当：商品・サービス企画担当 櫛山(はぜやま)

電話：075-811-7131

メール：contact@toho-denki.co.jp